

2 海水取水・送水設備工事

本施設においては、特に飼育展示する生物に必要な新鮮で良質な海水を入手するため、海水取水・送水施設を設置することとし、海水取水・送水設備工事の内、平成10年度新たに以下の工事に着手（契約）した。

(1) 取水ポンプ棟新築工事

工事区分	契約期間	契約金額(千円)	契約先
建築	10.8.7～11.4.30	24,780	株式会社作山工務所
電気	10.8.7～11.4.30	29,190	會川電機株式会社
機械	10.8.7～11.4.30	32,550	株式会社久工業所

(2) ろ過送水棟新築工事

工事区分	契約期間	契約金額(千円)	契約先
建築	10.8.7～11.4.30	92,400	株式会社三崎組
電気	10.8.7～11.11.30	76,335	大和電設工業株式会社
機械	10.8.7～11.4.30	140,700	クレハ設備株式会社

(3) 取水・送水設備工事監理業務委託

契約期間	契約金額(千円)	契約先
10.8.7～11.12.14	7,644	有限会社いわき設備設計事務所

(4) 送水設備工事

工事区分	契約期間	契約金額(千円)	契約先
3工区	10.12.14～11.10.29	77,700	常磐土建株式会社
4工区	10.12.14～11.9.30	82,950	堀江工業株式会社
5工区	10.12.14～11.9.30	89,250	株式会社吉多美工業
6工区	11.2.18～11.7.29	24,570	東開工業株式会社

3 展示生物収集・蓄養施設設置

(1) ストックヤードの設置

展示生物の事前蓄養（飼育）を行う施設として、ストックヤード（陸上蓄養施設）を2棟設置した。

- ・ 場所；いわき市小名浜下神白
- ・ 施設；軽量鉄骨平屋造

置水槽棟：241.93㎡1棟（平成10年7月1日契約）
置水槽約100台設置

設置水槽棟：788.42㎡1棟（平成11年1月26日契約）

(2) 南方系生物の現地蓄養施設

本施設の「黒潮大水槽」等において展示を予定している大型魚類の採集・蓄養を行うため、海上生け簀を借り上げ蓄養施設を設置した。

- ・ 場所；鹿児島県大島郡（奄美大島）沿岸

- ・ 施設；生け簀

4 飼育困難生物の飼育実験

(1) 概要

本施設では、21世紀に向けて特色ある施設づくりを目指す一環として、今まで飼育が困難とされていた海洋生物の飼育実験を行い、その研究成果を展示に活かすことにしている。そのため、以下の調査・研究を行った。

- ① 飼育困難生物（水族館では飼育展示が困難とされている生物）の展示を可能にするための飼育研究
- ② 福島県下に生息している生物の収集ルート等の開発

(2) サンマの飼育実験

① 実験の概要

サンマの周年展示には、卵～稚仔魚の期間の展示端境期をどのように乗り切るかという問題がある。サンマには産卵期のズレがあり、このズレをうまく利用して、稚魚あるいは卵を収集し育成後展示することが必要となる。

また自然界からの展示生物補給では、確実に入手できるとは限らないことから、平行して飼育下で繁殖させ自己生産を行う研究が重要となる。このような課題に対応した調査・研究を行った。

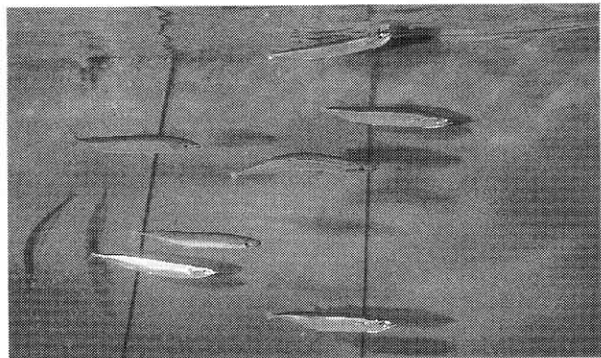
② 実験項目

- ・ サンマ卵の採集、輸送、管理に関する実験
- ・ 稚仔魚の育成に関する実験
- ・ 水槽内産卵に関する実験
- ・ 飼育下で得られたサンマ稚仔魚の育成実験
- ・ 水槽内展示技術の開発、確立に係る実験

③ 実験成果

- ・ 世界初のサンマ累代飼育を継続
- ・ 産卵、孵化させ育成した成魚の飼育日数が485日を超えた。

このように、外洋性の魚類（サンマ）を、長期飼育し、完全飼育下で産卵・孵化させ成魚まで育成するなど、飼育技術上、大きな成果を挙げることができた。



実験施設で産卵・孵化した「サンマ」群（10年5月撮影）

(3) その他の生物の飼育実験

- ① 希少生物等の収集及び飼育
タガメ、アサザ、アカザ、ヌエハゼ、シナイモツゴ等の発見、収集及び飼育を継続実施
- ② 水槽内繁殖
県の天然記念物に指定されているイトヨを始め、ゴク